

第 80 回定時総会経過報告

当協会定時総会は5月28日(木)15時から、富山国際会議場2階において開催され、2024年度事業報告の件、同財務諸表承認の件、公益目的支出計画実施報告の件、2025年度事業計画(案)審議の件、同損益予算(案)審議の件、理事および監事選任の件、を承認・決定しました。

その経過を次のとおり報告いたします。

1. 日時および場所

2025年5月25日(水) 15時00分から15時40分まで

富山市大手町1番2号

富山国際会議場 2階

2. 出席会員数

会員総数451社中、出席117社、委任状23社、議決権行使270社、合計410社

3. 議題

第1号議案	2024年度事業報告の件
第2号議案	2024年度財務諸表承認の件
第3号議案	公益目的支出計画実施報告の件
第4号議案	2025年度事業計画(案)審議の件
第5号議案	2025年度損益予算(案)審議の件
第6号議案	会費暫定値下げ期間終了の件
第7号議案	理事および監事選任の件

4. 受章者の紹介

総会に先立ち、山下清胤代表理事長から昨年の総会以降に叙勲・褒章を受章された方の紹介があった。

【叙勲】

<旭日単光章> (令和7年春)

株式会社松村精型 代表取締役社長 松村浩史 様

<瑞宝双光章> (令和7年春)

社会福祉法人わかば福祉会 理事長 小島伸也 様

5. 議長等の選任の経過

定刻に至り、開会宣言をし、本日の定時総会は定足数を満たしたので成立した旨を告げ、定款第15条により山下清胤代表理事長が議長となり、議事を行なった。

6. 議事

第1号議案 2024年度事業報告の件

定時総会は、5月23日に開催し、2023年度事業報告と財務諸表、県に提出する公益目的支出計画実施報告、2024年度事業計画と損益予算、理事の選任について、審議し承認された。理事会は書面理事会を含め6回開催した。事業推進機関会議は、3月7日に幹事会を開催した。会員懇談会は、7月に西部地区。9月に富山地区、11月に東部地区と3回開催した。広報調査活動は、機関誌を7回発行した。定期調査は7回、経営課題調査は2回実施した。講座・セミナーは54回開催し、1,966名が参加した。

第2号議案 2024年度財務諸表承認の件

・貸借対照表

資産の部

流動資産	137,542,681円
固定資産	9,207,927円
資産合計	146,750,608円

負債の部

流動負債	5,970,395円
固定負債	1,535,250円
負債合計	7,505,645円

・正味財産増減計算書

一般正味財産増減の部

経常収益計	115,194,649円
経常費用計	115,637,098円
経常増減額	△442,449円

経常外増減の部

経常外収益	0円
経常外費用	0円
経常外増減額	0円

一般正味財産増減額

△442,449円

一般正味財産期末残高

139,244,963円

資産合計から負債合計を引いた正味財産合計は、139,244,963円となった。

第3号議案 公益目的支出計画実施報告の件

公益目的財産額の確定額171,314,841円を19年間でゼロ円とする公益目的支出計画に基づき、今年度支出計画收支差額△9,345,000円に対して、実績は△6,459,675円となった。

第1号議案、第2号議案、第3号議案に関し、監事の中沖 雄氏（富山銀行代表取締役頭取）から「その内容は正確かつ妥当」との監査報告が行なわれた。

以上3議案について、異議なく満場一致で承認された。

第4号議案 2025年度事業計画（案）審議の件

世界経済および日本経済の先行きは、米国トランプ政権発足による米中対立のさらなる激化、アメリカ第一主義を掲げた政策や、ウクライナ侵略・中東紛争に対する突然の提言などもあり、不安定で不透明な状況にある。

一方、国内では、長年続いたデフレからの脱却の視野に入るなど、日本経済は大きな転換点を迎えており、企業には「構造的な賃金引上げ」を目指し「人への投資」を一層加速し「成長と分配の好循環」を加速させることが求められている。

このような時にこそ、富山県経営者協会が長年「企業と人」にフォーカスしてきた事業活動が、ますます重要になっており、富山で事業を営む経営者で構成する民間経済団体として、あるべき姿を自覚し、新たな行動をすることにより、存在価値を高めていく。そのため多様化する会員ニーズに対応した経営課題の研究と広報、労働生産性の向上、会員企業で働くすべての社員の能力向上を目的とする研修・セミナー等、事業活動を進め会員サービスの向上につなげていく。

1. 企業経営に必要とするタイムリーな情報の収集と提供

- (1) 経営課題に関する調査研究と情報発信を行う。
- (2) 会員に必要な情報収集と発信を行う。
- (3) 人事労務、環境経営、人材育成に関する相談活動の充実を図る。

2. 「企業と人」にフォーカスした委員会活動の推進

- (1) 委員会の役割・目的を明確にし、タイムリーな研究・情報発信を行う。
- (2) あらゆる業種・階層に応じた人材育成の研修・セミナーを企画・実施する。
- (3)『人的資本経営による人と組織の活性化』をテーマに研究・情報発信を行う。

3. 事業活動とサービスの幅を広げた会員相互の交流機会の支援

- (1) 総会、幹事会、地区懇談会を開催する。
- (2) 会員企業の見学会とビジネス交流の機会を提供・支援する。
- (3) 多様な交流機会を提供する。

4. 会員ニーズに沿った事業活動とサービスの提供

- (1) 会員訪問活動を強化し、要望やニーズを踏まえた事業活動を実施する。
- (2) 研修・セミナーは実施後評価を踏まえて、スクラップ＆ビルドを行う。
- (3) 企業の「稼ぐ力」に繋がる「人への投資」「労働生産性の向上」等、先進的事例のセミナーを開催する。

5. 民間経済団体として機能發揮と地域社会発展への貢献

- (1) 会員状況把握、政策提言・要望活動を実施する。
- (2) 行政との連携と相互事業を実施する。

(3) 経団連・他団体との情報連携を図る。

第5号議案 2025年度損益予算（案）審議の件

・損益予算書

一般正味財産増減の部

経常収益計 114,651,000円

経常費用計 121,420,000円

経常増減額計 △6,769,000円

経常外増減の部

経常外収益計 0円

経常外費用計 0円

経常外増減額計 0円

一般正味財産増減額 △6,769,000円

以上2議案について、異議なく満場一致で承認された。

第6号議案 会費暫定値下げ期間終了の件

リーマンショック直後の2009年度から会費の暫定値下げを実施し、2013年度、2019年度には値下げ率を段階的に引上げ16年間に渡る会費暫定値下げ期間を終了し、2026年度より会費の額を正規会費1口11,000円とする。

以上、異議なく満場一致で承認された。

第7号議案 理事および監事選任の件

定款の規定により、本総会の終結時をもって、理事の全員及び監事の全員が任期満了のため。

<理事候補者>

再任 山下清胤	三協立山株式会社 相談役
再任 中西誠	株式会社トヨックス 代表取締役会長
再任 品川祐一郎	トヨタモビリティ富山株式会社 代表取締役社長
再任 原英明	株式会社不二越 代表取締役専務執行役員
再任 大門督幸	伏木海陸運送株式会社 代表取締役社長
再任 水谷和久	北陸電気工事株式会社 代表取締役会長
再任 小林聖子	YKK株式会社 副社長 黒部事業所長
再任 高田和夫	トナミ運輸株式会社 代表取締役社長
再任 金岡克己	株式会社スカイインテック 特別参与
新任 高木章裕	株式会社タカギセイコー 代表取締役社長
新任 清澤聰	コーチル株式会社 取締役常務執行役員
再任 寺山収	一般社団法人富山県経営者協会

<監事候補者>

再任 野村 充	株式会社富山第一銀行 代表取締役頭取
再任 中沖 雄	株式会社富山銀行 代表取締役頭取
再任 山地 清	富山信用金庫 理事会長
再任 松村 篤樹	あおぞら経営税理士法人 代表社員

以上、異議なく満場一致で承認された。

7. 閉会

以上をもって、総会の議案はすべて異議なく満場一致で承認・決定され、
15時40分に第80回定時総会を終了した。

以上